

# Kirsten Koester

from Germany 「Die kleinen Strolche」

ミッキーマウスも  
ひっくりの大きな足と、  
表情豊かな首の動き。  
見る人の心を楽しくさせてくれる  
ユニークなベアは、  
バルト海に面した  
小さな村で生まれました。



## 2年間のベア作り修行

幼い頃からハンド・クラフトが大好きで、編み物や機織、フェルト手芸、レース編みなどなどいろんなことに興味をもつてチャレンジしてきました。そんな子供だった私のベストフレンドは、両親から与えられたテディベアでした。そのベアと自分が手作りした当時の作品は、今でも大切に飾っています。

2番目の娘が生まれた時、教師の仕事を辞めて主婦業に専念しました。ようやく自分の時間がもてるようになると、またハンドクラフトにチャレンジしてみたいと思うようになりました。そんな時、姉がテディベアの型紙をプレゼントしてくれたのです。その型紙を使つてできたベアは、「テディベア」といってあまりにもほど遠い仕上がりとなりましたが、なぜか下の娘がとても気に入ってくれました。テディベア作

りのおもしろさを知つてからというもの、テディベア・マガジンを購読し、その付録についている型紙を使ってベアを作り続けました。また、いろいろなテディベアの作品から多くのことを学びました。2年間コツコツと勉強して、基本的にことをマスターした私は、ようやくオリジナルのデザインでテディベアを作つてみました。

## ネットを通じて世界中にお披露目！

テディベアをデザインするにあたって、特に気をつけているのは首まわり。首がどのように動くかによつてベアの表情が全然違つてくると思うからです。そしてもう一つの特徴は、大きな足。見た目はちょうどゴツイのですが、触り心地はどうしてもソフトに仕上げています。

この大きな足が、ベアにコミカルな表情を与えてくれていると思いませんか？ ベアを作つてゐる間に次のアイデアが浮かんでくるので、二つの型紙で何体も作るということはないです。その方が一体感を持ちを込めて作れるし、きっともらつて下さる方にとっても価値があるのではないかと思うのです。

1999年にホームページを立ち上げました。なかなか海外のショーに参加する事はできませんが、インターネットを通して世界中の人々にドイツの小さな村で生まれた私のベアを見てもらつ事ができるようになったので、さらにベア作りに張り合いが出て来ました。日本の皆さんも是非アクセスしてみて下さいね。



JAPAN TEDDY BEAR FAN CLUB  
TITA  
Tokyo International  
Teddy Awards 2001  
TITA2001ノミネート

## Kirsten Koester

「Die kleinen Strolche」  
Borsbuerger Ring 15  
D-25821 Breklum  
Germany  
TEL. +49-4671-4905  
e-mail : Kirsten.Koester@t-online.de  
<http://home.t-online.de/home/Kirsten.Koester/>



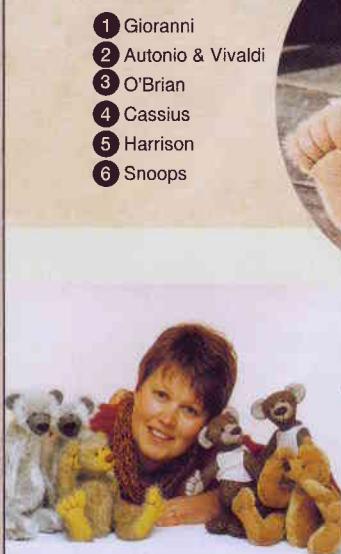
④



⑤



⑥



- ① Gioranni
- ② Autonio & Vivaldi
- ③ O'Brian
- ④ Cassius
- ⑤ Harrison
- ⑥ Snoops



③



②